

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	51870001
授業科目名(Course name)	古典文化講読 (1)		
担当者(Instructors)	船田 淳一		
開設学部学科(Department)	文学部 日本語日本文学科	科目分類番号(Course classification number)	212
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 木曜 4 限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	120

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

国語の教科書でもお馴染みの『今昔物語集』（本朝部）を中心に、聖徳太子の説話、陰陽師（安倍晴明）の説話、怪異・妖怪の説話など幾つかをピックアップして詳しく講読してゆくが、その際、当該の説話だけでなく、幅広く関連資料に目配りしたい。それは、ある一つの説話を入射角として、その背後に広がる世界を見渡し、説話成立の背景に切り込むために必要な手続きである。かかる作業を通して、近代以降とは異なる古代・中世人の思想・精神・意識といった内面領域を分析し、もって日本文化の特質へと迫りたい。そして古典を深く理解するには、その作品が生まれた時代・社会についての知識が不可欠である。この講義では当該作品に表現された世界観に寄り添って「読む」という姿勢を重視したい。また古典の世界が現代のサブカルチャーにおける想像力の源泉となっていることを理解するために、映画やアニメも教材として活用する。

■到達目標(Course goals)

日本の古典文化に関する基礎的な読解力を身につける。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)

1. 知識・理解

日本語および日本文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

2. 汎用的技能

日本語の特性や日本文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

- オリエンテーション
- 「説話」とは何か？
- 『今昔物語集』の謎①
- 『今昔物語集』の謎②
- 『今昔物語集』 1 1 巻－ 1 話講読
- 『今昔物語集』 1 1 巻－ 1 0 話講読
- 『今昔物語集』 1 1 巻－ 2 2 話講読

8.	『今昔物語集』 1 1 巻－ 3 1 話講読
9.	中間総括
10.	『今昔物語集』 1 9 巻－ 1 9 話講読
11.	『今昔物語集』 1 9 巻－ 2 4 話講読
12.	『今昔物語集』 2 4 巻－ 1 3 話講読
13.	『今昔物語集』 2 4 巻－ 1 6 話講読
14.	『今昔物語集』 2 4 巻－ 2 0 話講読
15.	全体のまとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
授業の復習を行ってください。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
一度、小レポートを出題します。フィードバックは授業内で行います。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
参考書は適宜、指示します。

■評価方法(Evaluation method)
期末レポート 70% 小テスト 30%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
授業後に対応します。